

私たちは考え ます、これからの

神戸松蔭女子学院大学 × JA兵庫六甲 伊川花卉青年部

神戸市のにさんがろくプロジェクトで出会った神戸松蔭女子学院大学の学生と伊川花卉青年部とが新商品の開発、花のカラーコーディネートなどを行い、女子大生が今まで意識しなかった花と言う農産物に興味を持ち新しいライフスタイルを創造し実施するきっかけとなった格好良く農業らしくない農業のカタチ

● 農業に接した女子大生の感想

自分たちが考えていた以上に農業は農家さんの愛のかたまりであり、恩恵を受けていることに感謝した。

花の苗のカッピングを一人ひとり考え、実際に自分のアイデアが商品化され販売されるという普段ではなかなかできない経験に感動しました。頑張って考えた分愛着がわいて、農家さんが我が子のように愛情を込めて育てる気持ちが分かりました。これから農作物を見る目が変わりそうです！

農業というものは農家さん1人1人の気持ちがこもっていて、ただ単に食物や植物を作っているという訳ではなく、気持ちを踏まえた上で感謝しながら取り入れたいと思いました。



07:21旧居留地のこもれび



14:12岡本のカフェランチ



15:08御影のスイーツ



13:37舞子の波音

19:43北野坂でワイン

● 今後どのように花を生活に取り入れたい？

花は自分の身の回りに思ったよりあり、生活を豊かにしてくれる要素の一つです。花があれば彩りが生まれます。花の種類によって違う様々な表情をライフスタイルの1つとして見つめて、向き合いたいと思います。

インテリアの一部として、オシャレな癒やしアイテムとして取り入れたい。

農業のカタチ。